TOPICS 112

このコーナーでは群馬県信用組合と地域(季節)の話題をお届けします

8月

碓氷峠でレールカート実証実験

（一社）安中市観光機構と群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センターは8月17日に、碓氷峠にある旧JR信越線の横川―軽井沢間の廃線を活かして新たに開発したレールカートの安全実証実験を行ない、当組合も参加し試乗しました。Shinの前回号特集で紹介した『廃線ウォーク』（全長10㎞超）を歩きたくても歩けないお子様連れやEF63に乗車した思い出のある高齢者の方々からのニーズにより同機構が発案したサービスです。本年度中の稼働を目指しています。

レールカートに試乗する新野理事長(後方左)

9月

「碓氷峠鉄道文化むら」の維持発展を応援

当組合では地元施設である「碓氷峠鉄道文化むら」の維持・発展を目的に、建物の整備や機関車の塗装、管理などに活用してほしいと、6年前から役職員が自主的に寄附活動を行っています。鉄道の歴史を伝える貴重な施設である「鉄道文化むら」を保存・普及させるため、当組合はこれからもこの取り組みを続けてまいります。

（一財）碓氷峠交流記念財団の中島理事長（左）に寄附金を手渡す五十嵐専務理事

しんくみの日週間で地域の清掃や献血活動を実施

地域の皆さまへ日頃の感謝を込め、9月1日～9月7日までを「しんくみの日週間」と定め、地域貢献活動等を実施いたしました。また、輸血を必要としている方のために献血活動にも参加いたしました。

「しんくみの日週間」においては、9月5日を「しんくみの日」とし、

献血活動

10月

当日ご来店いただいたお客さまへ粗品をプレゼントさせていただきました。

また、7日には、全役職員が店舗周辺の清掃活動を行いました。

店舗周辺の清掃活動

工女まつりに参加

富岡市中心部で「第7回富岡製糸場工女まつり」が10月2日に開催され、当組合富岡支店の職員も参加しました。富岡市役所から富岡製糸場までを色とりどりの袴姿の工女の衣装でパレードし、製糸場で工女おどりを披露しました。

パレードに参加した富岡支店職員

富岡どんとまつりに参加

2年に1度開催される富岡市の伝統イベント「第29回富岡どんとまつり」（主催：富岡市実行委員会）が10月15日・16日の2日間、富岡市中心市街地を会場に4年ぶりに開催されました。

初日は各地区の山車19台や4基の子どもみこしが練り歩きました。おはやしの演奏に合わせて約600人が踊りながら市街地を回りました。当組合からも職員が踊り手として参加し、地元の皆さまと一緒に市街地を踊りながら練り歩きました。中心街はお祭りの熱気に包まれていました。

揃いのハッピで踊る職員

シルクレディ

富岡シルクレディの黛職員も富岡どんとまつりの踊り流しの実況を務め会場を盛り上げました!!

実況を務めた当組合黛職員

“あんなか祭り”“商工祭り”に参加

「あんなか祭り」（主催：あんなか祭り実行委員会）と「商工祭り」（主催：安中市商工会）が10月9日、安中市役所本庁舎を主会場に4年ぶりに開催されました。2年に1度開催される安中市の秋の一大イベントです。

渋沢栄一や九尾のきつねなどの塗装がされた多彩な山車やみこしが練り歩き、来場客から大きな拍手が送られました。当組合からも職員が参加し、プレゼント抽選会のお手伝いをさせていただくなど、地域の皆さまと一緒にお祭りを盛り上げました。

プレゼント抽選会のお手伝い

編集後記

まだ、11月上旬ですが、肌に突き刺すような寒さを感じるようになりました。今年の冬も寒さが厳しくなりそうですね。くれぐれも体調にはお気を付けてお過ごしください。

今回特集しましたのは「富岡製糸場」。私は学生のとき富岡製糸場の前を通って通学していました。今回その毎日のように見ていたものの歴史を深く学び、偉大さや意味を理解すると、まるで違う魅力を持ったものに見えました。こんなにも大きな施設をたった1年4カ月で完成させたとは・・・衝撃的でした。また同時にこの歴史的価値のあるものを語り継ぎ後世に残していくことの大切さと大変さを改めて知ることもできました。

これからも身近なものの歴史を楽しく学び直していきたいと思います。

みなさんもぜひ歴史にも触れながら富岡製糸場を訪れてみてください!!

スマホでの投稿は、こちらからどうぞ！

お弁当のレシピの他にも、知りたいことや教えたいこと、なんでもお寄せください。

お弁当だけでなく、冷凍食品を使った簡単レシピや、意外な組み合わせの美味しい食べ方などの他にも、地域や季節にまつわる思い出話の投稿をお待ちしています。

写真はこちらのメールアドレスに添付しても送れます

ki-master@kenshinyo.jp

「shin」へのご要望は、当組合のホームページから直接アンケートに答え、投稿することができるようになりました。右QRコードをご利用ください。

※写真を送っていただいた場合は返却できませんので予めご了承ください。

※ご記入いただいた個人情報は、この企画の目的以外には使用いたしません。

〒370-2343
富岡市七日市871-1
群馬県信用組合 総合企画部

切り取り線

郵便はがき

63円切手を貼って投函してください

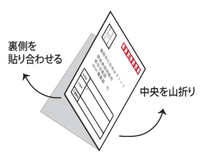
3 7 0-2 3 4 3

富岡市七日市８７１－１

群馬県信用組合
総合企画部
shin 編集部　行

お名前	
ご住所	〒
ご連絡先	

この部分をハガキとして利用する場合は
切り取り線で切り離し、
中央を山折りして貼り合わせ
切手を貼って投函してください。



切り取り線

山折り

みなさまからの情報をお待ちしております。

オススメスポットや気になるお店、お子さまやペットの自慢、仲間募集や相談事、shinの感想など・・なんでもOK！　情報をお寄せください。

Q1. 広報誌「shin」はどこで手に入れましたか？
・営業担当者から　・支店窓口で（ＡＴＭコーナー含む）　・信組職員から
・その他（　　）

Q2. 性別・年代を教えてください（㊫）
□男性　□女性
□～10代　□20代　□30代　□40代　□50代　□60代　□70代　□80代～

面白かったページや、今後取り上げて欲しいテーマや取材して欲しいお店がありましたら下記スペースにお書きください。Shih 広場で紹介します。

[応募方法]原稿は各支店窓口の投稿箱（切手不要）に入れていただくか、ハガキとして利用する場合は、貼り合わせて切手を貼ってポストに投函してください。なお、当組合ホームページからでも投稿できます。14頁QRコードからお入りください。